

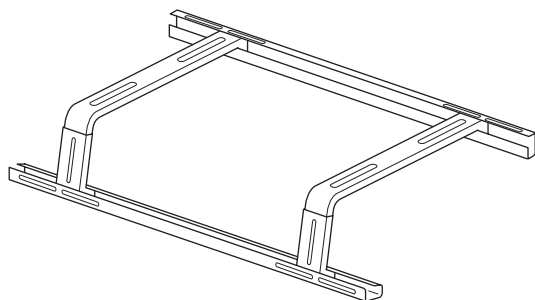


三菱ルームエアコン 別売
屋根置台
MAC-386YD

据付工事説明書

販売店・工事店さま用

この製品の性能・機能を十分に発揮させ、また安全を確保するために、正しい据付工事が必要です。据付工事前にこの据付工事説明書と室外機の据付工事説明書を必ずお読みください。



1 使用部品

- ①支柱 …………… 2
- ②調整具 …………… 2
- ③瓦保護材 …………… 2
- ④瓦保護ゴム …………… 4
- ⑤ワイヤー …………… 2

組立用ボルトセット(袋詰め)

- ⑥六角ボルト M8×16 …… 2
- ⑦タッピングネジ M4×16 …… 4
- ⑧ワッシャー M6 …………… 4
- ⑨ヒートン釘 …………… 2

防振ゴムセット(袋詰め)

- ⑩防振ゴム …………… 4
- ⑪ワッシャー付六角ボルトM6×25 …… 4

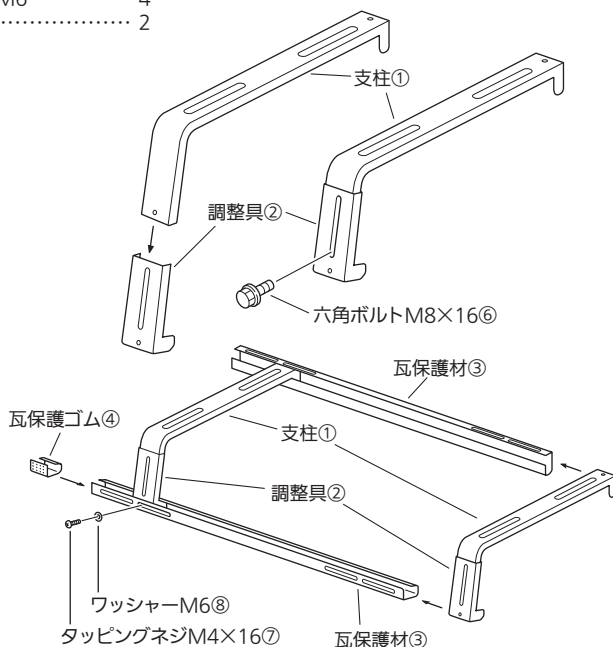
2 本体の組立

1. 支柱①に調整具②を差込んでください。
2. 支柱①と調整具②を屋根の傾斜に合わせて調整し、六角ボルトM8×16⑥で固定してください。

●傾斜角度は15度～25度まで調整が可能です。

3 瓦保護材の取付

1. 瓦保護材③に固定した支柱①と調整具②を差込み、タッピングネジM4×16⑦、ワッシャーM6⑧で固定してください。
2. 瓦保護材③に瓦保護ゴム④を差込み、屋根の勾配の凹凸に合わせてください。



安全のために必ずお守りください

- 据付前に、この「安全のために必ずお守りください」をよくお読みのうえ据付けてください。
- ここに示した注意事項は、安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。
- お読みになったあとはお客さまがいつでも見られる所に必ず保管してください。
- 据付工事終了後、⑤「据付工事後の確認」を必ず確認し、この据付工事説明書をお客さまにお渡しください。

警告

(誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などの重大な結果に結びつく可能性があるもの)



●お客さま自身で据付はしない。
不備があると、室外機の落下によるケガの原因になります。お買上げの販売店または専門業者に、ご相談ください。



●壁面への固定は確実に進行。
不備があると、室外機の落下によるケガの原因になります。



●据付は、重量に十分耐える所に確実に進行。
強度の不十分な所に据付けると、室外機の落下によるケガの原因になります。



●据付は、据付工事説明書に従って確実に進行。
据付に不備があると、室外機の落下によるケガの原因になります。



●据付工事部品は、必ず当社付属部品および指定の部品を使用する。
当社指定部品を使用しないと、室外機の落下によるケガの原因になります。



●ボルト・ナット類は確実に締め付ける。
また、使用忘れ・取付忘れはないか、確認する。
不備があると、室外機の落下によるケガの原因になります。

注意

(誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの)

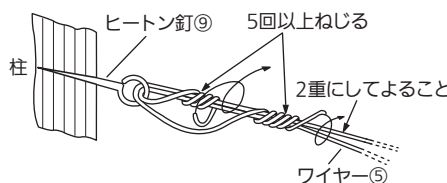


●ヒートン釘を構造物に打込む場合は、必ず下穴をあける。
下穴をあけないと、構造物にひび割れが生じることがあります。

4 室外機の取付

1. 壁の中の強度が十分な構造物(柱・間柱など)にヒートン釘⑨を取付け、ワイヤー⑤で屋根置台を屋根に左右2か所固定します。

●お願い
固定は必ず左右2か所で行い、ワイヤーは2重にしてってください。



2. 支柱①の穴に防振ゴム⑩を差込んでから90度回転させ、その上に室外機をのせワッシャー付六角ボルトM6×25⑪で締め込み固定してください。

5 据付工事後の確認

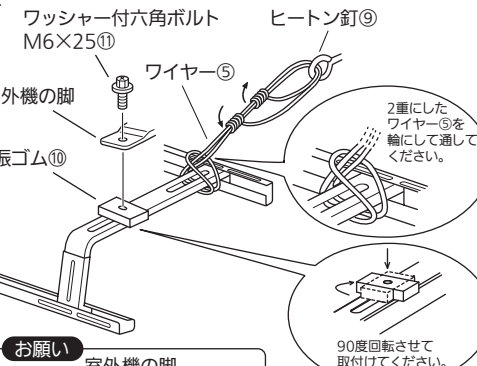
- の中に✓印をいれて確認してください。確認後、この据付工事説明書をお客さまにお渡しください。
- 壁面と屋根置台は確実に固定されていますか？
 - 室外機と支柱の間に防振ゴムが差込まれていますか？
また、ボルトでしっかり固定されていますか？
 - 「安全のために必ずお守りください」の項目を確認しましたか？

6 据付完了

●配管接続、電気配線については室外機の据付工事説明書に従って、据付を行ってください。

警告

壁面への固定は確実に進行。
不備があると、室外機の落下によるケガの原因になります。



●お願い
室外機の脚
防振ゴム⑩
支柱①
センターラインを必ず合わせてください。

※防振ゴム⑩は、必ず長穴に対し直角にご使用ください。